
魔導戦記リリカルなのはAnother world 設定資料集

イブニングゼロ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔導戦記リリカルなのはAnother world 設定資料集

【Nコード】

N8344Z

【作者名】

イブニングゼロ

【あらすじ】

イブニングゼロのリリカルなのは長編二次創作『魔導戦記リリカルなのはAnother world』の設定集です。

世界観・用語（前書き）

この作品を読むにあたって、知らせておきたい設定です。

世界観・用語

アナザー・アース

この作品の舞台であり、主人公エリーとその仲間達が住まう次元世界で、管理局では『第97・5中立世界』とされている。

『もう一つの地球』というだけあって、地理や環境、地名などはなのは達の出身世界である第95管理外世界『地球』とほとんど同じ。地球との大きな違いは『アナザー・アース』と呼称されるミッドチルダとは違う魔法文化がある事と、他の次元世界から移り住んできた国や異種族が存在する事である。

アナザー・アース式魔術

この世界の魔法はリンカーコアの有無に関わらず、鍛練次第で誰にでも使いこなせる。ミッドチルダ式やベルカ式では素質が必要な物質変換ですら、アナザー・アースでは下級魔術扱いである。

それ故、管理局はこれを研究の対象にする、非魔導師の憧れの的になる、魔法至上主義の者から異端とされるなどの様々な反応を示している。

また、リンカーコアを必要としないため、闇の書事件にてヴォルケ
ンリッターにコアを奪われた魔導師の中には管理局経由でこの世界
の魔術を学んでいる者も居る。

管理局とアナザー・アースとの関係

上記の他、この世界の魔術はミッドやベルカより若干進んでおり、
最近ではミッドから伝わったデバイスの技術によってさらに進化し
続けている。

そのため管理局の三提督は万が一アナザー・アースとの全面戦争に
なった時の事を考え、Strikers本編開始の17年程前にア
ナザー・アース連合（地球の国際連合にあたる）との間に協定を結
ぶ。

その内容は、あちら側は局への物資の補給や技術の提供及び局の艦
のあちらへの駐留を認める代わりに、あちらで発見されたロストロ
ギアやあちらで発生した事件に対して過度に干渉しないというもの。

この協定のおかげでお互いに平静を保っていたのだが……

フォルティス・レイン王国

アナザー・アースにある魔法大国。

元々はとある管理世界にある国の一つだったが、その世界は戦乱によって300年程前に滅亡したも同然になり、アナザー・アースへと国ごと移り住んできた。

デバイスの技術をアナザー・アースへと持ち込んだのは元々管理世界にあったこの国だといわれている。

人口は日本の役4倍で、古い町並みと近代的な建造物が混在し、首都『アースドガルム』に城を構える。

国王を中心とした王政をとっているが、国民の意見を積極的に政治に取り入れているため、実質的な民主主義国家となっている。

また、アナザー・アースに来てからは日本のような平和主義を掲げており、高い戦力を保有してはいるが自衛以外のためには一切使わない。

現在の国王はエリーの父であるクラウド・バルト・フォルティス・レイン。

フォルティス・レインの惨劇

ネタバレ注意

7年前の7月27日、フォルティス・レイン王国にてミネルヴァ（後述）の過激派が起こした大規模なクーデター。

その背後には管理局の一部の者達が関わっており、目的はこのクー

デターに乗じてエリー・フェンリイ姉妹を誘拐し、闇の書の力を与える実験台とする事。

誘拐から約四ヶ月後にエリーはなのは達によって救出されるが、その際にはやてが敵に刺されて重傷を負う。

また、この時エリーの精神は既に闇の書に飲み込まれて消滅しており、彼女に宿る力『ルインズ・ホルテックス破滅の雷』に宿った自我が本編のエリーである。

この事件を期に後述のミネルヴァとスターラルガは激しく対立する事となる。

当時20歳のリーフがこの事件に局が関わっていた事に気づいたのはなのはの証言からであり、バツシングや人々の信頼低下を恐れた局がこれを否定する声明を出した事がきっかけでリーフは局員を辞職した。

また、黒風のグーナによれば管理局は本編開始の4年前アメリカのアルマイル魔法学園にて同じような事件を起こしているとの事。

ミネルヴァ

アナザー・アースに存在する二つの世界的組織の一つ。この世界に管理局が関わる事には賛成しており、共に平和のために歩む道を探していたのだが、中には管理局の者と違法な研究をする者も居た。

過激派のスターラルガへの攻撃はそれなりに激しいが、生物兵器を使ってくる事が多い上に管理局を盾にする事もあるため、今のスタ

ーラルガからは『弱者の集まり』といわれている。実際、ミネルヴァという組織自体の戦力はスターラルガより低い。

スターラルガ

二つの組織の片割れ。こちらは管理局の干渉反対派で、かつてはミネルヴァや管理局とお互いのあり方を平和的に話し合う組織だったが、前述の事件以来反発を強めている。

こちらでは一部の者が身体強化ドラッグを利用している以外は特に違法な兵器は保持していないが、団員一人一人の実力は高いため、総合的に見れば戦力はこちらの方が上。それ故、過激派の活動も非常に激しい。

特に総帥以外で高い実力を持つ五人の戦士は『スターラルガ・ファイブナイツ』と呼ばれ、下っ端団員やこの世界の見習い魔導師達の憧れの的。

対アナザー・アース魔導師部隊『アヴェンジャー』

正式名称は『対アナザー・アース式次元犯罪者対策特殊部隊 Avengeer』。

『Avengeer』とは『他者の仇討ち』という意味。

アナザー・アースの魔導はミッドの者達にとって未知の部分が多いため、あちら出身やあちらの魔術を使う次元犯罪者によって不測の事態が発生する可能性がある。

この部隊はその対策として結成された管理局の精鋭部隊である。

機動六課のように力のある局員が一つの部隊に集中するために当初は結成に反対する者達も居たが、今ではすっかり管理局の中でも注目の部隊となっている。

しかし、スターラルガの反発が強まったために今では任務のために行き過ぎた行動をしたり、アナザー・アースの魔導師に敵意を持ち始めたりしている。

主人公紹介（前書き）

本作の主人公の紹介です。

主人公紹介

エリー・ミスト・フォルティス・レイン

CV：坂本真綾

種族：人間と神鳥族のハーフ

年齢：24歳（鳥の姿で7年、人の姿で17年）

血液型：B型

身長：166センチ

体重：女の子のヒミツ

ランク：陸戦B+ 空戦A

魔力光：真紅

身体的特徴：赤毛の長髪、赤い瞳、背中の翼

武装：アナザー・アース式アームドデバイス『エンシェントブレイバー』

本作の主人公。言うまでもなくメインヒロイン。他の世界からアナザー・アースに移り住んだ魔法大国『フォルティス・レイン王国』の心優しき王女。

かつてはフェンリイ・リオという双子の姉や多くの城の人々や民と平和に暮らしていたが、管理局が関わっていたクーデターによって姉もろとも連れ去られる。

その後なのは達によって救出されるが、管理局の実験の影響か、記憶喪失に。その際フェンリイも行方不明となり、彼女の運命は大きく狂わされる。

しかし、誘拐される直前にプレゼントをもらった事だけはなぜかはつきり覚えていた。

そのプレゼントである今の相棒、エンシエントプレイヤーと共に、エリーは今の自分なりに強くなろうと決心する。

性格は時には凜として積極的に、時には清楚になり、時には遊び心を持つ。

でも本当はかなりのんびりした性格。

ルインズ・ホルテックス
破滅の雷と呼ばれる希少技能レアスキルを持ち、静電気程度から自然の雷ぐらいまでの雷を操る事ができる。

また、なぜか魔法生物の言葉を理解する事ができる。

この能力は万能ではなく、魔力を持たない犬や猫などの普通の動物の言葉は分からない。

以下ネタバレ

実は今のエリーの身体に宿っている魂は全く別の存在で、本物のエリーは7年前に行われた闇の書の実験によって消滅していた。

正体は『破滅の雷』の意思そのもの。

エリーの力が独立した自我を持ったもので、はやてはエリーに植え付けられた闇を封印しようとした時にそれに気づいていた。

また、これによりエリーは闇の書の力を解放した『ダークサイド』への変化が可能となる。

この時のエリーは翼が夜の闇よりも深い漆黒の翼とに銀髪という、闇の書の意思・リインフォースを彷彿とさせる姿になる。

エリーの愉快な仲間達その1（前書き）

旅の始まりからエリーと共に居た三人の仲間達です。

エリーの愉快な仲間達その1

ブルース・ファルガス

CV：藤原啓治

種族：人間

年齢：27歳

血液型：O型

身長：186センチ

体重：73キロ

ランク：陸戦A-

魔力光：水色

身体的特徴：黒髪、青目

武装：アナザー・アース式非人格型アームド・ブリスト混合デバイス『アンセスターブルー』

エリーの護衛を務める男。

フォルティス・レイン王国の孤児院で育った過去があり、成長した後も七年前までその孤児院の手伝いをしていた。

七年前の例の事件でミネルヴァの暴徒から孤児院の職員や子供達を守っていたらしく、それを聞いたエリーが彼に会いに行った事が二人の出会い。

城に招待されたブルースはのちにアンセスターブルーを与えられ、エリー専属のボディガードとなり、同時にブルースはエリーと互いを名前で呼び合う最初の人物となった。

エリーによれば仁義に厚いらしく、人と人との繋がりを重んじる性格。

特殊な力はないが、己の身体一つでどんな敵にも立ち向かう強さと度胸を持つ。

リーフ・アストレイ

CV：池田秀一

種族：人間

年齢：27歳

血液型：A型

身長：174センチ

体重：64キロ

ランク：陸戦 A +

魔力光：コバルトブルー

身体的特徴：青い短髪

武装：ベルカ式非人格型アームドデバイス『フォルトレイヤー』

ミッドチルダ出身の元時空管理局員。かつては相棒のフォルトレイヤーや同僚達と共に次元世界の平和のために戦っており、管理局内外で信頼される人物だった。

しかし、アナザー・アースでの例の事件に局が関わっている事を知り、その醜い姿に失望する。

その後は正式な局員を辞め、聖王教会でカリムの手伝いをしつつ、時々知り合いのゲンヤ・ナカジマから費用をもらってアナザー・アースの各地を見てまわっていた。

初登場時はフォルティス・レインの城下街のとあるオフィスにて窓拭きのアルバイトをしていた。
その時に広場での事件を目撃し、オフィスに逃げ込んだミネルヴァの過激派をエリー達に代わって鎮圧。その後はエリーと行動を共にする事になった。

基本的に礼を重んじる性格で、志なき者を嫌う。
本人いわく、「志なき者は自分には勝てない」。

アイマスコラボ編にて自分はやよい派と発言しているが、決して彼はロリコンなどではない。

戦場に迷い込んだ純粋な少女に心打たれた兵士のようなものである。

キララ・フェルトレイヴ

CV：今井麻美

種族：ジャック・フロスト

年齢：14歳

血液型：Unknown

身長：152センチ

体重：37キロ

ランク：Unknown

魔力光：白

身体的特徴：顔の左右に下がった空色の三つ編み・灰色の瞳

武装：アナザー・アース式インテリジェントデバイス『ヴァレット
ミーク』

フォルティス・レイン城にてエリーに仕える新米のメイド。
見た目は人間の少女だが、『ジャック・フロスト』と呼ばれる氷の妖精である。

元々はアナザー・アースの雪国のどこかにある『妖精の隠れ里』で仲間達と平和に暮らしていたが、本編開始の半年前に自然災害によって里の外に放り出されてしまい、行き倒れていた所を慰安旅行に来ていたフォルティス・レインのメイド達に保護された。

その後はエリーが身元の引き受け人となり、キララは城にメイドとして迎え入れられる。

メイドになってからまだ日は浅いが、毎日健気に頑張るその姿をエリーやメイド長のリンに気に入られ、のちにヴァレットミークの主に選ばれる事になる。

心優しく純粹なのだがややマゾ気質があり、エリーにお仕置きされたり盾にされて喜んでいたりする。

自然から命を得ている妖精であるため、強力な自己再生力を持つ。身体の一部が切断されたり、跡形もなく溶けてしまっても短時間で再生できる。

しかし妖精は不死身という訳ではなく、妖精と同じく自然の力を持つ攻撃や自然災害などによって簡単に死んでしまう。当然ながら寿命もあり、飢え死にや窒息死する事だっている。

エリーの愉快な仲間達くその2（前書き）

旅の途中で出会った新たな仲間達です。

エリーの愉快な仲間達〜その2

影原 剣^{ツルギ}

CV：白石涼子

種族：人間と狼の霊獣族のハーフ

年齢：22歳

血液型：A型

身長：164センチ

体重：44キロ

ランク：Unknown

身体的特徴：銀髪・赤い目・獣のような耳・尻尾

武装：手裏剣や煙玉などの忍者の道具

アメリカでエリー一行が出会った小柄な青年。

人間の父と霊獣族の母を持ち、肉体にも獣の特徴がある。また、身体能力は純粋な人間より上で、純粋な霊獣族より下。

『影原一族』という忍者の末裔で、先祖は別の次元世界からの移民といわれているが、定かではない。

アナザー・アースの日本で生まれ、12歳の時に父の仕事のためにアメリカへ留学し、アルタイル魔法学園で13歳からの学校生活を過ごす。

卒業後は警備員の仕事をしていたが、長期休暇を取ってエリー達の旅に同行する事にした。

戦いにおいては冷静だが普段は心優しく面倒見のいい性格で、さらに少女のような顔立ちのため学園では女子にモテモテだった。また、その顔立ちのために女装が大得意。その完成度は女子達があっさり騙されるほど。

色々完璧に見えるようだが、本人にしてみれば『まだまだ未熟』。そういった謙虚さもまた忍者故か。

真っ黒なTシャツと短パンがトレードマーク。
本気になるとその格好だろうが女装しようが一瞬で忍者装束になる。

弱点などないように見えるが、食べ物以外のヌルヌルしたものは苦手。

ミカーサ・レギンレイヴ・水上月

ミカミック

CV：竹内順子

種族：人間とスズメバチの妖虫族のハーフ

年齢：22歳

血液型：AB型

身長：163センチ

体重：41キロ

ランク：Unknown

身体的特徴：ティアナより濃いオレンジのショートヘア・出し入れができるお尻の針・触角

武装：特になし

アルタイル魔法学園で非常勤講師を勤める女性。
ツルギとは幼なじみで、一緒に留学してきた。

父は『国境なき医師団』の一員として、妖虫族である母は雑技団のスターとして世界を飛び回っているため、ニューヨークの教会のシスター達の手伝いをしながら一人暮らしをしていた。

卒業後は学園の非常勤講師の採用試験に合格し、現在に至る。その後、ツルギやエリー達と共闘した事をきっかけに旅に同行する。

所謂ツンデレキャラで、必要以上にからかうと顔を真っ赤にしながらのアッパークットが飛んでくる。

母から中国拳法と中国雑技の英才教育を受けており、戦闘能力は非常に高い。また、いざとなったらお尻の針の毒で相手をしびれさせる事もできる。

ヴィヴィアン・フルーレ・ミストレス

CV：戸松遥

種族：デイルイトウォーカー

年齢：Unknown

血液型：B型

身長：171センチ（ウサミミ14センチ含む）

体重：39キロ

ランク：陸戦B+

魔力光：紫色

身体的特徴：白髪・ウサミミ・ウサギの尻尾と赤目・小さな牙

武装：魔導兵器ケルベロス

ロサンゼルスで一行が遭遇したデイルイトウォーカーの少女。

見た目はウサミミ以外普通なのだが、実は腕の立つスパイであり、その仕事のためにフォルティス・レインを訪れた際にエリーと仲良くなった。因みに、銃撃戦が二人の主な遊び。

デイルイトウォーカーは完全な吸血鬼と違って血を吸わなくても生きていけるので、吸血はおやつ感覚である。

二丁拳銃型のアナザー・アース製魔導兵器『ケルベロス』を使った遠距離からの攻撃を得意とし、閻属性の魔術を使う。

吸血鬼としての弱点はないはずなのにニンニクが苦手で、しかもカナツチ（普通の吸血鬼は流れる水の上を渡れない）。

見た目通りというか、好きなものはニンジン。

時折発する狂気じみた笑い声もその特徴の一つだが、本人は普通に笑っているつもりようだ。また、自分がスパイである事を口を滑らせてしまったり、吸血時に血管ではなくリンパ管の中身を吸ってしまうなどドジな一面も。

元々は見た目通りの種族だったようだが……………？

ジャッキー・ラストイード

CV：森田成一

種族：人間とカンヘル竜のハイフ

年齢：19歳

血液型：B型

身長：171センチ

体重：63キロ

ランク：陸戦B+ 空戦B+

身体的特長：金髪、緑眼、背中の竜の翼

武装：特になし

エリー一行が日本で出会った半人半竜の青年。

エリーと同じく世界を見て回る目的で数ヶ月前から実家を離れて一人旅をしており、その途中で高木社長に出会い、期間限定のファン代表プロデューサーとして765プロでアルバイトのような形で働いていた。

ツルギは彼の古い友人であり、離れた場所からたまに遊びに来ては一緒に買い物やトレーニングをしていた。

普段はなんかチャラチャラした雰囲気を感じさせ、自由気ままに生きているように見えるが、責任感は強く一度決めた事は決して曲げない。

戦闘時は光を操る一種の超能力『サイコ・ライト』と対術を武器とする。

ヴィヴィアンによれば彼の母は人間である『サーシャ・ラスティード』という名のFBI捜査官であるとの事だが、詳細は不明。

立ちほだかる強敵達くスターラルガ編（前書き）

エリー一行の旅はいつも順風満帆という訳ではなく、時には強敵がその行く手を阻む。

そのスターラルガ側の強敵達の紹介です。

立ちは大敵達くスターラルガ編

鬼火のジヨシユア

CV：置鮎龍太郎

種族：人間

年齢：31歳

血液型：O型

身長：186センチ

体重：76キロ

ランク：陸戦S-

身体的特徴：炎のような色の髪

武装：特になし

スターラルガ・ファイブナイツの一人にしてそのまとめ役。

ぶっきらぼうに見えて真面目な性格であり、エリー達に対して一度、(脅すような形ではあるが)戦いを避けたいという意味を見せている。

しかし一度戦いが始まれば『鬼火』というレベルではない激しい炎

で敵を焼き尽くす。

作中では筋骨隆々なイメージだが、スリムでイケメンな男性である。また、エリーの攻撃を受け流したり、縄で縛られていながらいつの間にかラクウエルと共に逃走していたりするなど、案外策士である。

氷雪のラクウエル

CV：小林ゆう

種族：人間

年齢：Unknown

血液型：A型

身長：169センチ

体重：44キロ

ランク：陸戦A+

身体的特徴：雪のように真っ白なロングヘア

武装：特になし

スターラルガ・ファイブナイツのサブリーダー。

かつてはツルギとミカーサの母校・アルタイル魔法学園の教師だったが、学園の守り石である『知術の石』を狙った管理局の一部の者達による学園への襲撃事件の後にスターラルガの一員となる。

学園の教員の中でも特に戦闘能力が高かったために一年足らずでフアイブナイツの一人に加わったらしい。

性格はかなり強気で、戦いの際には得意技の氷の魔術を使い、授業と同じく手加減は一切しない。

しかし、教員でなくなってもやっぱり自分の生徒だった者達の事は心配のようだ。

電光のエスクダル

CV：山寺宏一

種族：人間

年齢：26歳

血液型：O型

身長：184センチ

体重：74キロ

魔力光：薄い紫

ランク：陸戦 A +

身体的特長：黄緑の長髪

武装：赤い籠手

スターラルガ・ファイブナイツの特攻隊長。

エリーと同じく雷の魔術が得意で、数年前からエリーとしょっちゅう一対一の戦いを申し込んでいる良きライバル。

本人いわく『天海春香と天ヶ瀬冬馬のような関係』。

力こそエリーに及ばないが、そこは戦術や技でカバーしており、総合的な実力はかなり高い。

また、右手にはめている赤い籠手は五本指の先が鋭い爪になっており、強力な武器となる。

実は星井美希のファン。

『おにぎり波！』といわれたら必ず『磯臭え〜っ！』と返す。

彗星のドグマ

CV：高山みなみ

種族：人間

年齢：14歳

血液型：A型

身長：148センチ

体重：37キロ

ランク：陸戦A-

魔力光：白

身体的特長：濃いピンク色の髪（ピンクグレープフルーツぐらいの濃さ）

武装：タロットカード5組

スターラルガ・ファイブナイツの作戦参謀担当にしてプライベートでの暴走抑止要員。

性格は基本的に淡泊で冷静沈着。

滅多な事では感情を高ぶらせたりしないポーカーフェイス。

例の事件が起きる前はスターラルガ穏便派の両親の元で普通に暮らしていたが、事件の数ヶ月後、ミネルヴァの過激派のテロによって両親と死別。

その後ジョシユアに拾われ、のちに僅か11歳にしてファイブナイ

ツの地位を得る程の実力をつけた。

常に持ち歩いている5色のタロットカードは投げ付けたり生き物のように操ったりと、非常に強力な武器となる。敵の返り血で汚れても明日にはなぜか綺麗になっている。

見た目だけでなく実際に探偵業をしており、下っ端の浮気調査から殺人事件の捜査まで何でもこなす。また、彼のタロット占いはよく当たるらしい。

実は秋月律子のファンで、エリー一行が旅立った後にこっそり律子本人からサイン入り手帳をもらった。

黒風のグーナ

CV：田中理恵

種族：人間

年齢：Unknown

血液型：Unknown

身長：162センチ

体重：41キロ

ランク：陸戦A+ 空戦A

身体的特徴：簪で留められた薄い紫色の長髪

武装：鉄扇

スターラルガ・ファイブナイツの一人で、役割は作戦参謀その2兼
プライベートでのメンバーの暴走をクスクス笑って見ている役。

薄い紫色の和服と簪がトレードマークで、物静かで礼儀正しい喋り
方をする。

根はおっとりした性格だが、倒すべき敵だとした者は邪気を纏った
黒い風で容赦なく切り刻む。

また、鉄の扇子を使った華麗な体術も得意技。

特にギャグ要員などではないが、エスクダルとドグマがもらってき
た765プロTシャツを真顔で着ていたりする。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8344z/>

魔導戦記リリカルなのはAnother world 設定資料集

2011年12月28日08時45分発行